

2014 年 9 月 2 日
株式会社みずほ銀行

インド アーメダバード出張所開設認可の取得について

みずほ銀行（頭取：林 信秀）は、インド準備銀行（Reserve Bank of India）宛てに提出していたインドのグジャラート州アーメダバード市内における拠点開設申請について、認可する旨の正式通知を同行より受領しました。これを受け、2015 年度での拠点開設を目指して具体的な準備作業を開始します。グジャラート州ならびにアーメダバードでの拠点開設は、邦銀では初めてとなります。

アーメダバードはインド北西部グジャラート州最大の都市であり、首都デリーと商都ムンバイの間に位置しています。電力、水、工業用地等の良好なインフラを基盤として、石油化学をはじめ自動車、金属加工、機械、セメント、バイオ等各種産業が発達しています。また、インド主要港の中で貨物取扱量トップを誇るカンドラ港等の大型港湾も複数有しており、中近東や欧州、アフリカへの貿易拠点としても注目されています。近年では、デリー・ムンバイ間産業大動脈構想（DMIC）をはじめ、ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道等の日印政府関連のインフラ整備プロジェクトが多数計画されており、日系企業進出が拡大するなど今後さらなる発展が期待されています。

当行は、邦銀で初めて 2009 年 11 月にグジャラート州工業開発局（Industrial Extension Bureau、iNDEXTb）と日系企業進出支援に関する業務協力覚書を締結、また、2013 年 1 月にはグジャラート州政府機関と運河上での太陽光発電プロジェクト推進を目的とした業務協力協定を締結しています。お客さまの近くで各種金融サービスを提供し、事業展開をサポートする体制を整えるとともに、インドにおけるインフラプロジェクトも積極的に推進していきます。

以 上